

はままつ文化サポート対象事業

実施団体名	AROMA MUSICA		
事業名	Fiesta de AROMAMUSICA ～楽器で森の香りを聴く～		
実施年月日	平成 29 年 11 月 12 日（日）		
実施場所	Any	実施回数	1 日間 1 回
入場料	無料（コンサートやワークショップの参加は有料）		
事業内容	<p>異なる香りの演出を加えた 3 本のコンサートを軸に、以下の通りワークショップ、展示（無料）を加え、終日楽しめるフェスタを開催します。</p> <p>①香りの演出を加えたコンサートの開催（スペース 2）各 1,500 円  <b>A.チェロ独奏と朗読～セロ弾きのゴーシュ～【久保田佑里】</b>  森のアロマを中心に、テーマに沿った 3 種類の香りをディフューザー（芳香拡散器）でほのかに漂わせます。  <b>B.ギター弾き語り～楽器の森で香りを聴く～【トマ】</b> 日本のアロマ  ギター材である樹木の端材に、香りをつけて配り、楽しんでいただきます。  アカエゾマツという樹木のギターであるため、その材と香りを用意します。  <b>C.アロマティック・ジャズコンサート【美子 with Mature2】</b> 外国のアロマ  お花のような香りのする樹木の香りを調合、アーティフィシャルフラワーにつけて配り、魅惑のボーカルと共に楽しんでいただきます。</p> <p>②ワークショップ（スペース 1） 各 1,500 円  <b>A.国産ミツロウ×クロモジのハンドクリームづくり</b>  地元で活動するベテランアロマセラピストが、香りの魅力について語りながら、素材にこだわったナチュラルなハンドクリームづくりをレクチャー。クロモジといえば“黒文字の楊枝”で有名。海外からも注目されている日本産アロマです。つくったクリームはお持ち帰りいただきます。  <b>B.ジャズ×アロマ 香りのブレンドレッスン</b>  はままつジャズウィークでアーティストとコラボした香りを披露！あなたも香りをブレンドしてみませんか？作成～演出の秘話も語ります。どんな香りかは、お楽しみ…。つくった香りはお持ち帰りいただきます。</p> <p>③ギター職人による講演（スペース 1）…コンサート B の前に開催 ¥500  実際にコンサート B で使用されるギターの作成にあたった、半田山に自身の工房を持つギター職人・江崎秀行氏の協力。ギターに使われる木材を実際に見せながら、その特徴や音との関係をレクチャーしていただきます。</p>		

	<p>④展示 (スペース 3・4) 無料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★日本各地の自然から採れるアロマの紹介</li> <li>★スギ・ヒノキ・クスノキ等の苗木</li> <li>★森の自然素材でつくったリースの展示</li> <li>★森の写真展示 (松見氏) 他</li> <li>★天竜杉を中心とした展示販売 (天竜 T.S.ドライシステム協同組合)</li> </ul> <p>⑤ブース (スペース 3) (料金設定は各ブース)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★アロマハンドトリートメント体験</li> <li>★アロマスプレーづくり体験</li> <li>★日本産アロマグッズ販売</li> <li>★遠州産アロマとフローラルウォーターの販売 (里の家)</li> </ul> <p>※コンサートでは、米杉のギターも使用。楽器の材である《杉》(①コンサート B) と、植物としての《杉》(④展示)、抽出される樹木系アロマである《杉》(⑤ブース)を同じ空間に集結させ、その解説(③職人の話)を加えることで、1本のギター(音)と森(香り)とのつながりを表現。</p> <p>※アロマは自然の恵みであり、この日本・遠州・浜松にも素晴らしいアロマがあり、誰しもがその恩恵を受けられることをお伝えしたいと思います。</p>
波及効果	<p>～香りと音楽の融合の可能性への気づき～</p> <p>『五感をひらく』という共通テーマを土台に、「香り」「音楽」「自然」を切り口に、様々なコラボレーションを実施することで、①分野を超えて②地域を超えて、人々の健康や心身の充実感の実現を追求していくことができます。</p> <p>①の分野とは、子どもの五感を豊かにするプログラム／視覚障がい者向けのプログラム／高齢者向けの認知症予防プログラム／アーティストの表現をサポートするプログラム等です。コンサート以外にも他方面に向けたワークショップやイベントの実施の可能性が考えられます。</p> <p>②の地域とは、森林／柑橘などの農産物／花、ハーブ、園芸等に関わる地域です。「自然」に関わる多方面とのコラボレーションの可能性が考えられます。(アロマは、森林等の樹木のみならず、様々な植物が生きるために身につけた知恵と生命力の証です。)</p> <p>よって、この事業は、人と人とをつなぎ、地域を超えて発展させていける可能性を秘めていると感じています。</p> <p>※「香り」は2014年医師の浦上克哉氏がテレビ番組で、「アロマが認知症に効果的だ」と発表して話題になりました。それは、嗅覚が、脳の中の「大脳辺縁系(動物脳)」に唯一、ダイレクトに働きかける感覚で、人の記憶や感情と密接に関わっている、特殊な感覚だからです。ある特定の香りを嗅いで、記憶が鮮明によみがえってきた経験は誰しもあるのではないのでしょうか。また、音楽療法(聴覚)においては、認知症の方に昔好きだった音楽を聴かせると、そのときの記憶が泉のように湧き出てきて、無言だった患者が突然思い出を語り出す、といった光景をドキュメンタリー映像で実際に目の当たりにしました。</p> <p>よって、そんな香りと音楽は、無意識レベルで、脳を活性化させたり、リラックス</p>

	スさせたり、記憶を呼び覚ましたりすることができ、ストレス過多、高齢化の現代社会において、ますます求められる要素であると考えています。
事業費総額	291500 円
助成金額	100000 円